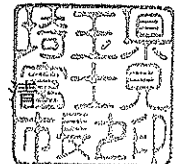


富道第 16 号
平成19年 5月 8日

国土交通省道路局長 様

富士見市長 浦野



中期的な計画の作成に当たっての意見について (回答)

貴職におかれましては、日頃より富士見市道路行政に対しご指導ご鞭撻を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のありました標記の件に対しまして、下記のとおり富士見市としての意見を申し述べさせていただきますので、よろしくご考察賜りますようお願い申し上げます。

記

1. <市町村管理の都市計画道路築造に対する助成>

現在、全国の市町村道を見ると、既に都市計画決定から数十年を経過した都市計画道路の存在が指摘され、見直し等の施策を図っておられますが、市町村における都市計画道路の持つ役割は重要であり、ほとんどの都市計画道路について早期整備が望まれております。

しかしながら、昨今の財政状況の悪化が都市計画道路建設の遅延に拍車をかけ多くの自治体でその対応に苦慮しているものと思われれます。

本市においても、根幹を成す都市計画道路の整備は市内道路網構築のために欠かせない事業であることは言うまでもなく、これらの事業に対する手厚い補助制度の確立を早期に拡充していただきたいと要望をいたします。

以上